



大庭小学校だより

あけましておめでとうございます。3学期スタート！

始業式の日はとても寒かったので、オンラインで行いました。校長の話には、5年生と6年生の代表一人ずつに参加してもらいました。恒例の「新年の目標をもとう」という話なのですが、ひと工夫して5年生が「どんな6年生になりたいか」「そのために3学期に何をするのか」を語り、6年生がそれにアドバイスをし「6年生になるまでにつけておきたい力」をアドバイスしてもらいました。

みんなをひっぱっていける
6年生になりたい！



そのためには「あいさつ」と「整理整頓」が大切だと、ぼくは思うよ。6年生の背中を見せるんだ。

目標を達成するには、①目標をもつこと②そのために何をするのか決めること③意識化・習慣化・仕組化できることが大切です。「みんなをひっぱっていける6年生」は、①のすてきな目標であり志です。これがなくては始まりません。ただ、このままだと抽象的で、かなうといいなという「願いごとや夢」になってしまいそうで心配です。そこで②のそのために自分が何をするのかが大切になります。さすが、6年生はこれまでの経験から「あいさつ」と「整理整頓」という具体的な行動目標をアドバイスしています。背中に人はついてくるというわけですね。③始業式で全校に聞いてもらったことが常に意識して行動することにつながりますし、紙に書いて毎日見たり声に出したりすることも効果的です。

私もそうですが、多くの新年の誓いは三日坊主に終わります。人間(生物)は、変化しないようにすることが生存戦略だからです。現状困っていなければ、変化することは難しいのだそうです。だから、たとえ三日坊主におわっても、自分はダメだと思ことはありません。人間は変化しにくいのだと理解して、仕組をつくることが大切です。ここでは、その仕組が人に聞いてもらったり、紙に書いて毎日見たり、声に出したりという方法です。大谷翔平選手のマンガラは有名ですね。

3学期は次の学年への準備の学期。身近に目標にしたい素敵な先輩もいるはずです。日々、目標をたしかめて過ごしたいものです。校長の話は次のように締めくくりました。

ところで、先生たち全員の好物があるのです。何でしょう？

ごめんなさい。食べ物ではないのです。

それは「成長するみなさんの姿」です。

先生という仕事の一番のご褒美は、皆さんが成長する姿を見ることです。

今年も、先生たち全員でみなさんの成長を応援します！

どうぞよろしくお願いします。



とっても元気な4年生

保護者のみなさま、地域のみなさまも一緒に子どもたちの成長を応援してまいりましょう。

最後に、新年早々の地震たいへんご心配でした。休業中でしたが、子どもがいる時だったと思うと…。今回、震度5弱の地震がどれほど揺れるのかということを経験しました。先日も今一度地震の際の対応を職員で確認しました。今後とも安全第一と考えて学校生活を行います。大雪も心配な時期です。いざという時はご協力をよろしくお願いします。